

全国選抜小学生プログラミング

橋尾君(借陰) 審査員特別賞

独自のプログラムで制作したアプリやロボットなどを競う「2023年度全国選抜小学生プログラミング大会」が3日、品川インターシティホール(東京)で開かれ、福井県代表の橋尾海君(鯖江市借陰小6年)が審査員特別賞に選ばれた。

独自のプログラムで制作したアプリやロボットなどを競う「2023年度全国選抜小学生プログラミング大会」が3日、品川インターシティホール(東京)で開かれ、福井県代表の橋尾海君(鯖江市借陰小6年)が審査員特別賞に選ばれた。

能(AI)を活用し、人間の代わりに意思を伝えるアプリを開発した宮崎県代表



全国大会で発表する橋尾君＝3日、東京都内

の宮崎市立江平小5年上田蒼大君が輝いた。審査員特別賞は橋尾君ら4人が受賞

した。大会は共同通信社と加盟する新聞社でつくる全国新聞社事業協議会が主催し、

今回が4回目。テーマは「みんなの未来」で全国から1034組の応募があった。(西協和宏)